

お客様各位

2022年7月6日  
北興化学工業株式会社

## 変更登録のお知らせ

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。  
此の度、2022年7月6日付で下記農薬の適用が変更登録されましたので、お知らせ致します。

### 農薬名

第24127号 ホクコービルダーフェルテラゼクサロン粒剤

### 適用変更の内容

- ・ 作物名「稲（箱育苗）」の使用量に「高密度には種する場合は 1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り 50～100g）」を追加する。

### 【変更後の適用内容（変更する作物のみ抜粋）】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
稲 (箱育苗)	いもち病 ウンカ類 ツマグロヨコバイ フタオビコヤガ コブノメイガ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g	緑化期～ 移植当日	1回	育苗箱の苗の上 から均一に 散布する。
	穂枯れ（ごま葉枯病菌） 白葉枯病 もみ枯細菌病 内穎褐変病 イネドロオイムシ イネミズゾウムシ ニカメイチュウ イネツトムシ		移植3日前～ 移植当日		
	いもち病 ウンカ類 ツマグロヨコバイ フタオビコヤガ コブノメイガ 穂枯れ（ごま葉枯病菌） 白葉枯病 もみ枯細菌病 内穎褐変病 イネドロオイムシ イネミズゾウムシ ニカメイチュウ イネツトムシ	高密度には種する場合は 1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50～100g)			

クロラントラニリプロール を含む農薬の総使用回数	トリフルメゾピリムを 含む農薬の総使用回数	プロベナゾールを含む農薬の総使用回数
1回	1回	2回以内(移植時までの処理は1回以内)

次ページへ続く

前ページから続く

**【変更後の注意事項（追加部分）】**

- ・ 薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理を行うこと。
- ・ 育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約 5L）1 箱当りに乾糞として 200 から 300g 程度を高密度には種する場合は、10a 当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が 1kg/10a までとなるよう、育苗箱 1 箱当りの薬量を 50 から 100g までの範囲で調整すること。

変更登録後の製品情報の詳細はこちら [（農薬製品・安全データシート（SDS）一覧）](#) からご参照下さい。

以上